

朝霞市主要年表(朝霞町誕生から)

年 代(西暦)	事 項	
昭和 7 (1932)	5月 1日	膝折村は町制施行により「朝霞町」となる。 朝霞町庁舎建築(所在地本町1丁目7 - 3)
19 (1944)	2月 11日	志木町・宗岡町・水谷村・内間木村は合併し「志紀町」発足。内間木村字下内間木の一部は美笛村(現在の戸田市)へ編入される。
22 (1947)	4月 1日	朝霞中学校および内間木中学校開校
23 (1948)	4月 17日	地方自治法公布。この月、朝霞町公選町長誕生(荒井雅次氏当選)
25 (1950)	4月 1日	志紀町は志木町・宗岡村・水谷村・内間木村にそれぞれ分離する。
26 (1951)	6月	町長選挙(橋本政之助氏当選)
27 (1952)	4月 1日	朝霞町公民館設置
29 (1954)	11月	朝霞町簡易水道事業県より認可(昭和28年9月より一部通水)
30 (1955)	6月	町長選挙(比留間源次郎氏当選)
32 (1957)	4月 1日	朝霞町と内間木村は合併、新「朝霞町」発足
33 (1958)	5月	町長選挙(綿谷新之助氏当選)
34 (1959)	4月	朝霞中学校・内間木中学校を統合し朝霞中学校(現第一中学校)
35 (1960)	10月 28日	朝霞中学校(現第一中学校)校舎竣工
36 (1961)	4月 1日	第四小学校開校(第一小より分離)
37 (1962)	4月	朝霞町政だより(広報あさか)1号発行
38 (1963)	5月	町長選挙(綿谷新之助氏再選)
39 (1964)	4月 8日	新町5周年式典行われる。
40 (1965)	3月	町長選挙(川合信春氏当選)
41 (1966)	12月 22日	朝霞地区衛生組合設立認可
42 (1967)	11月	町制施行30周年記念式典挙行
43 (1968)	3月 29日	県立朝霞高等学校開校
44 (1969)	5月	救急車を購入し救急業務を開始
45 (1970)	10月 15日	東京オリンピック大会射撃競技、朝霞で開催
46 (1971)	3月 14日	町長選挙(渡辺源蔵氏当選)
47 (1972)	4月 1日	第1保育所開園(現浜崎保育園) 第2保育所開園(旧仲町保育園) 学校給食始まる
48 (1973)	4月 6月 10月	朝霞第二中学校開校(現第一中学校より分離) ごみ焼却場竣工 市制施行、市章制定
	3月 15日	第五小学校(第一小より分離)および第六小学校(第一小および第二小より分離、北キャンプ跡地)開校
	4月 10月	朝霞市消防本部、消防署発足 埼玉国体ライフル競技を朝霞射撃場で開催
	4月 3月	第2共同調理場(旧幸町共同調理場)完成、中学生にも給食を開始する。 市長選挙(渡辺源蔵氏再選)
	2月 5月	超短波無線広報施設を開局 北朝霞区画整理事業起工式行われる。
	1月 5月	テレビ監視装置付消防庁舎が完成し、業務を開始する。
	2月 5月	北朝霞区画整理事業起工式行われる。 第1次住居表示実施(本町・幸町・栄町・仲町・膝折町)
	2月 6月	第六小学校、現在地に校舎完成し移転する。 泉水浄水場一部完成し送水を開始
	4月	北朝霞公園完成
	4月 6月	初めて市内に交通指導員設置される。 第3保育所開園(現溝沼保育園)第七小学校開校(第三小より分離)
	10月	市役所新庁舎が完成し業務を開始する。
	12月	北朝霞陸橋開通式挙行 一歳未満の乳児医療費を無料化
	1月 2月	第三中学校開校 老人福祉センター竣工(4月開所)
	3月	市長選挙(渡辺源蔵氏再選)

年 代(西暦)	事 項
昭和48 (1973)	4月 1日 武藏野線開通(北朝霞駅開設)
49 (1974)	10月 28日 朝霞市(自衛隊演習場)で初めて自衛隊観閲式開催される。 5月 1日 第4保育所開園(現本町保育園) 8月 6日 東武東上線朝霞台駅開設 8月 13日 北朝霞区画整理事業により町名変更(北原・西原・浜崎・東弁財・西弁財) 8月 29日 日米合同委員会はキャンプ朝霞の大部分について返還を合意 11月 1日 第5保育所開園(現根岸台保育園) 11月 3日 第1回交通安全市民総ぐるみ大会開催 12月 7日 キャンプ朝霞跡地整備促進協議会結成(キャンプ朝霞跡地利用地元計画決定)
50 (1975)	12月 27日 緑ヶ丘通線(東円寺交差点~花の木交差点)が開通 4月 23日 すみれ・みづば学園開園 6月 朝霞市総合振興計画基本構想策定される。 7月 29日 北朝霞区画整理事業完了
51 (1976)	9月 19日 市議会は「キャンプ朝霞北地区跡地利用促進に関する意見書」を可決 4月 1日 第八小学校開校 5月 1日 北朝霞公民館開館 5月 8日 武道館開館 9月 1日 市民会館開館
52 (1977)	2月 12日 北キャンプ中央道路開通 3月 6日 市長選挙(渡辺源蔵氏再選) 3月 20日 第4共同調理場完成(現栄町共同調理場) 4月 1日 第四中学校開校 5月 5日 第2次住居表示実施(溝沼・膝折町5丁目・本町1丁目23~38番) 8月 2日 中央公民館が新築開館 9月 市議会は「環境美化都市」を宣言
53 (1978)	10月 1日 市制施行10周年記念式典挙行 4月 1日 第6保育所開園(現北朝霞保育園) 8月 17日 猪苗代湖自然の家開所
54 (1979)	10月 2日 市民憲章および市の木、市の花制定される。 11月 25日 キャンプ朝霞跡地利用基本構想決定(埼玉県および関係3市) 4月 1日 県立朝霞西高等学校開校 第五中学校開校 4月 4日 栄町保育園開園 4月 20日 保健センター開所
54 (1979)	5月 5日 第3次住居表示整備実施(岡・根岸台) 5月 市制10周年を記念して「朝霞わがまち」映画(16mmカラー)作成 朝霞市自然散歩道オープン
55 (1980)	3月 内間木支所新庁舎完成 5月 19日 東朝霞公民館開館
56 (1981)	1月 11日 城山公園開園 3月 8日 市長選挙(渡辺源蔵氏再選) 3月 27日 朝霞陸橋開通
56 (1981)	4月 3日 泉水保育園開園 8月 1日 第4次住居表示整備実施(三原・泉水)
57 (1982)	1月 あさか福祉作業所開所 2月 26日 コミュニティづくり推進協議会発足 4月 1日 第九小学校開校 4月 24日 市制施行15周年記念式典挙行 4月 27日 朝霞地区高齢者事業団発足 6月 1日 総合体育館、中央公園完成 8月 20日 公共下水道一部供用開始
58 (1983)	2月 1日 青葉台公園開園 4月 1日 あさか向陽園開所 5月 1日 内間木公民館開館 8月 1日 第5次住居表示整備実施(朝志ヶ丘・宮戸・田島) 8月 13日 内間木バイパス開通

年 代(西暦)	事 項
昭和 58 (1983) 59 (1984)	9月 3日 本町隧道開通 5月 1日 西朝霞公民館開館 6月 1日 中央公民館・コミュニティセンター開館(溝沼地内の旧中央公民館は4月1日より南朝霞公民館に名称変更) 7月 9日 住民基本台帳のオンラインシステム開始 7月 28日 第1回朝霞市民まつり開催される。 3月 3日 市長選挙(渡辺源蔵氏無投票再選) 2月 1日 朝霞市行政改革大綱策定される。 3月 24日 第2次朝霞市総合振興計画基本構想策定される。
60 (1985) 61 (1986)	4月 11日 浜崎共同調理場(旧第1共同調理場)完成 6月 1日 特別養護老人ホーム「朝光苑」開所 7月 21日 広沢土地区画整理事業の事業決定 4月 10日 滝の根公園オープン 4月 24日 市制施行20周年記念式典挙行 4月 東上線・有楽町線相互乗り入れ
62 (1987)	8月 25日 市立図書館開館 10月 31日 ごみ処理施設竣工 7月 28日 溝沼子どもプールオープン 3月 5日 市長選挙(岡野義一氏当選) 4月 16日 朝霞台駅南口地下自転車駐車場オープン 4月 20日 島の上公園オープン
63 (1988) 平成 元 (1989)	3月 1日 弁財市民センター開館 4月 2日 朝霞市役所朝霞台出張所開設 10月 朝霞市役所一部の業務を除き毎月第2・第4土曜日閉庁 3月 1日 水久保公園オープン 4月 1日 市の行政組織機構を再編整備 埼玉県浦和土木事務所朝霞支所開所 8月16日～26日 第一回中学生海外親善派遣事業実施 10月 23日 市政提言者制度「朝霞 みらい会議21」発足
2 (1990)	11月 朝霞市自然散歩道廃止 2月 1日 内間木地内公園オープン 3月 道路14路線に愛称が決まる 4月 1日 一定の建築確認の審査業務を開始 4月 23日 市制施行25周年記念式典挙行 4月 25日 朝霞第二中学校体育館武道館「双武館」が落成 5月 市制施行25周年記念事業スタート 5月 1日 滝の根庭球場開設 7月 1日 デイサービスセンター開所 8月 朝霞中央公園陸上競技場の改修が完了 10月 17日 市政提言者制度「朝霞 みらい会議21」から提言書が提出される
3 (1991)	12月 10日 市の花デザイン、イメージ標語が決まる 2月 1日 図書館の広域利用制度開始(4市5館) 3月 7日 市長選挙(塩味達次郎氏当選) 7月 1日 在宅介護支援センターオープン 8月 環境パトロールに電気自動車を購入 8月 21日 総合防災訓練実施
4 (1992)	1月 15日 高齢者住宅「つつじ荘」入居開始 2月 高規格救急車を購入 7月 21日 健康増進センター「わくわくどーむ」オープン 市内循環バスの運行開始 11月 1日 消防新庁舎が完成、業務開始 朝志ヶ丘市民センターオープン
5 (1993)	12月 10日 坂道に名称板をつける 4月 1日 市の施設の利用時間を延長 4市の公共施設の相互利用開始 6月 朝霞水門が完成(7月1日より朝霞市に操作委託される) 7月 10日 個人情報保護懇話会が発足
6 (1994)	
7 (1995)	

年 代(西暦)	事 項
平成 7 (1995)	8月 1日 泉水浄水場管理棟が完成、業務開始 9月 1日 高齢者住宅「けやき荘」入居開始 10月 1日 市の契約保養所「葵荘」オープン 子ども相談室オープン
8 (1996)	3月 第3次朝霞市総合振興計画基本構想を策定 5月 9日 宮戸市民センターオープン 12月 1日 栄町市民センターオープン
9 (1997)	2月 1日 仲町市民センターオープン 2月 12日 朝霞市博物館オープン 2月 18日 朝霞市憩いの湯「湯～ぐうじょう」オープン 3月 2日 市長選挙(塩味達次郎氏無投票再選) 4月 1日 情報公開制度・個人情報保護制度スタート 4月 12日 市制施行30周年記念式典挙行 5月 1日 北朝霞駅北口地下自転車駐車場オープン 5月 10日 きたはら児童館オープン 7月 1日 ホームヘルパーによる24時間介護実施 10月 1日 溝沼市民センターオープン 12月 10日 朝霞市斎場オープン
10 (1998)	1月 15日 市民会館「ゆめばれす」オープン 10月 1日 4市消防が広域化「朝霞地区一部事務組合埼玉県南西部消防本部」発足
11 (1999)	4月 1日 「あさか情報おとどけ講座」始まる 6月 1日 産業文化センターオープン 内間木公園オープン 7月 さくら保育園開園
12 (2000)	8月 1日 朝霞市立図書館北朝霞分館オープン 4月 1日 総合福祉センター愛称「はあとぴあ」オープン 6月 1日 草津・湯沢に保養所がオープン 7月 1日 朝霞市リサイクルプラザ愛称「エコネットあさか」オープン
13 (2001)	1月 15日 戸籍事務のコンピュータ化スタート 1月 26日 4市の合併協議会の設置に関する協議が市議会で可決 3月 4日 市長選挙(塩味達次郎氏再選) 4月 1日 朝霞第十小学校開校 朝霞市・志木市・和光市・新座市合併協議会を設置 5月 1日 さくら保育園、新園舎に移転 溝沼第2保育園オープン
14 (2002)	11月 1日 市内13か所の施設に公共情報端末を設置 11月 14日 旧高橋家住宅が重要文化財に指定される 4月 21日 市制施行35周年記念式典挙行 9月 8日 市民総合防災訓練実施
15 (2003)	12月 19日 学校給食センター溝沼共同調理場が完成 4月 13日 朝霞市・志木市・和光市・新座市の合併の是非を問う住民投票実施する 4月 17日 住民投票の結果4市合併協議会では、4市合併を非としました 6月 20日 4市合併協議会の廃止を市議会で可決 6月 30日 4市合併協議会を廃止する 7月 1日 ファミリー・サポート・センターの活動スタート 10月 1日 朝霞市・志木市・新座市任意合併協議会を設置 10月 1日 市内循環バスがCNGノンステップバスに変わる 2月 25日 朝霞市・志木市・新座市任意合併協議会を解散する
16 (2004)	